IPA®
INFORMATION-TECHNOLOGY PROMOTION AGENCY, JAPAN

情報セキュリティ対策自己診断テスト
～情報セキュリティ対策ベンチマークVer.3～

情報セキュリティ対策ベンチマークの使い方

独立行政法人 **情報処理推進機構**
セキュリティセンター

情報セキュリティ対策ベンチマークポータルサイト
http://www.ipa.go.jp/security/benchmark/

こんなときに！

30分程度で自己診断ができます。ぜひご活用下さい。

診断サイトはこちら ▶▶▶ ENTER

自己診断サイトへは
Enterをクリック

ベンチマークポータルサイトに掲載の資料

- 情報セキュリティ対策ベンチマークの概要
- 情報セキュリティ対策ベンチマークver.3.1 の特徴
  - 〇統計情報
- 情報セキュリティ対策ベンチマークの使い方
- 情報セキュリティ対策ベンチマーク活用集
- 情報セキュリティ対策ベンチマークの質問一覧
- 推奨される取り組みのページ
- 情報セキュリティ対策ベンチマークに関するFAQ
- 情報セキュリティ対策ベンチマークに関する資料など

ポータルサイトには、
様々な情報が
掲載されています。

質問一覧や対策のポイント一覧

http://www.ipa.go.jp/security/benchmark/benchmark-question.html

診断の際には、「情報セキュリティ対策に関する25問」と「企業プロフィールに関する15問」にご回答いただきます。事前に質問内容をチェックしたい場合には、このサイトより、質問一覧をダウンロードすることができます。

情報セキュリティ対策ベンチマークの質問一覧

- BM Ver.3 Questions.doc (220KB、Doc File)

このファイルには、ベンチマークの診断で質問される「情報セキュリティ対策に関する 25 問」と、「企業プロフィールに関する 15 問」の設問の内容と、回答欄があります。このファイルをダウンロードして、質問項目を確認し、事前に回答してみることで、自己診断の準備ができます。

質問と対策のポイント一覧表

- 25questions_points Ver.3.pdf (72KB、PDF File)

ベンチマーク ver.3 より、診断中に、推奨される取組がポップアップ画面により確認できるようになりました。このファイルには、「情報セキュリティ対策に関する 25 問」の一覧と、それぞれの質問に対する対策のポイントが記載されています。このファイルをダウンロードすると、診断中のポップアップ画面の「対策のポイント」が事前にご確認いただけます。

情報セキュリティ対策ベンチマーク活用集

http://www.ipa.go.jp/security/benchmark/benchmark-katsuyou.html

IPA 、JASA 、JIPDECをはじめとする団体および 専門家により構成される「情報セキュリティ対策ベンチマーク普及検討会」でまとめた「情報セキュリティ対策ベンチマーク活用集」をダウンロードすることができます。

本活用集の構成

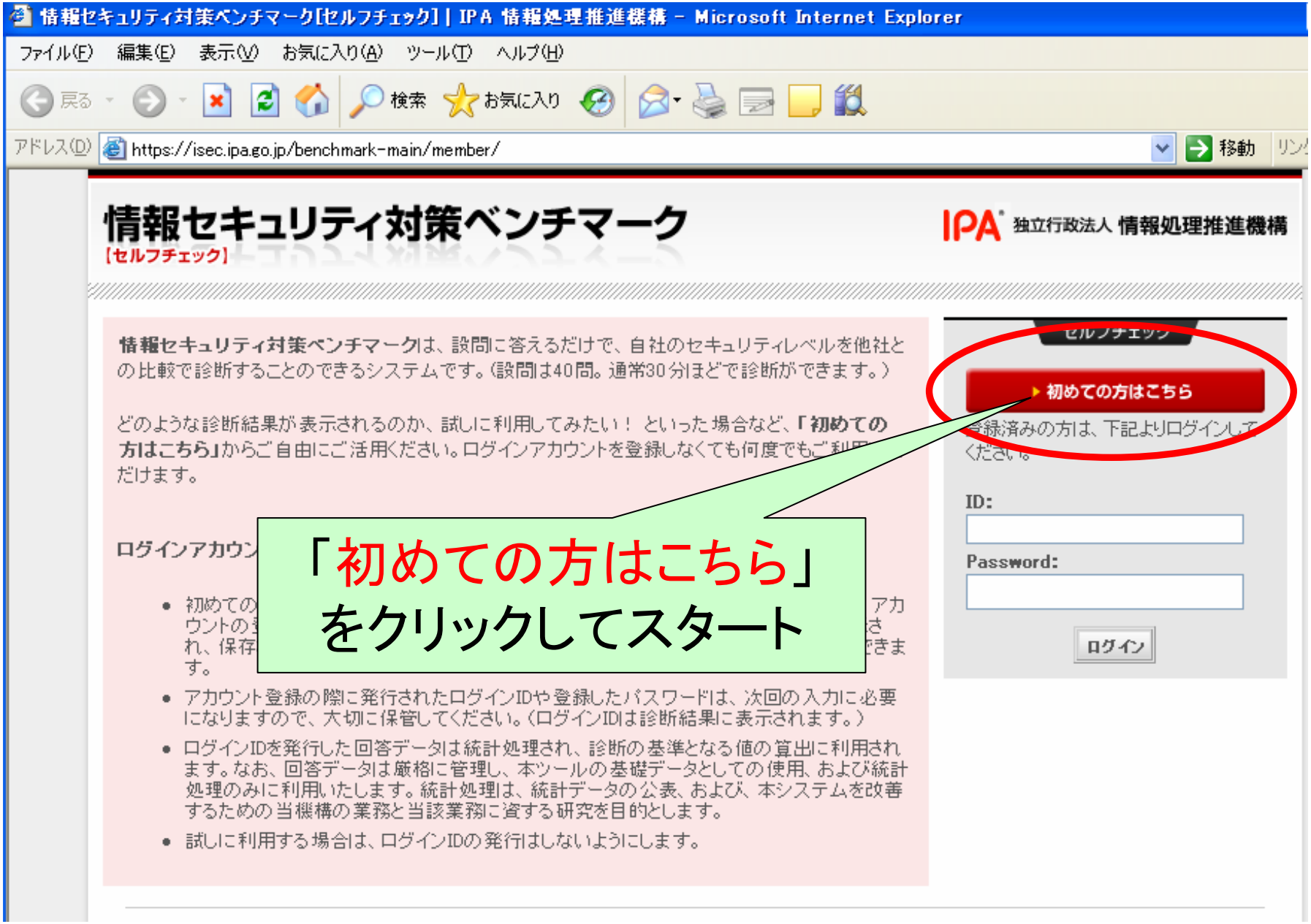
- 第1章　情報セキュリティ評価について
- 第2章　情報セキュリティ対策ベンチマーク活用例
- 第3章　情報セキュリティ対策ベンチマークからISMS 認証取得へ
- 第4章　情報セキュリティ対策ベンチマークから情報セキュリティ監査へ
- 付 録　情報セキュリティ対策ベンチマーク、ISMS 認証、情報セキュリティ監査　それぞれの評価について、その概要を説明

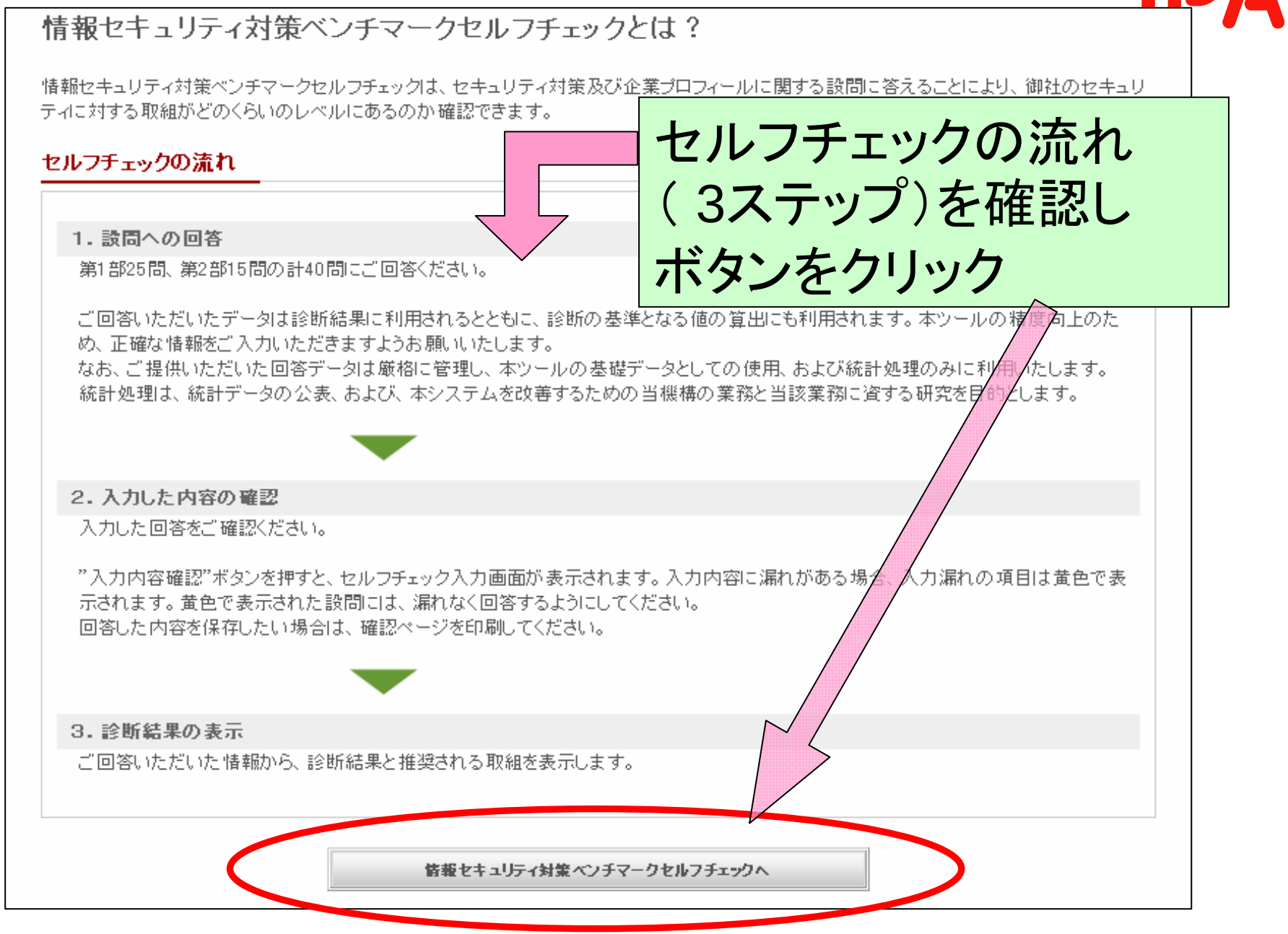
- 情報セキュリテ
- **本活用集(全**
- プレスリリース
  プレスリリース
- 情報セキュリテ
  （ 1.58MB、

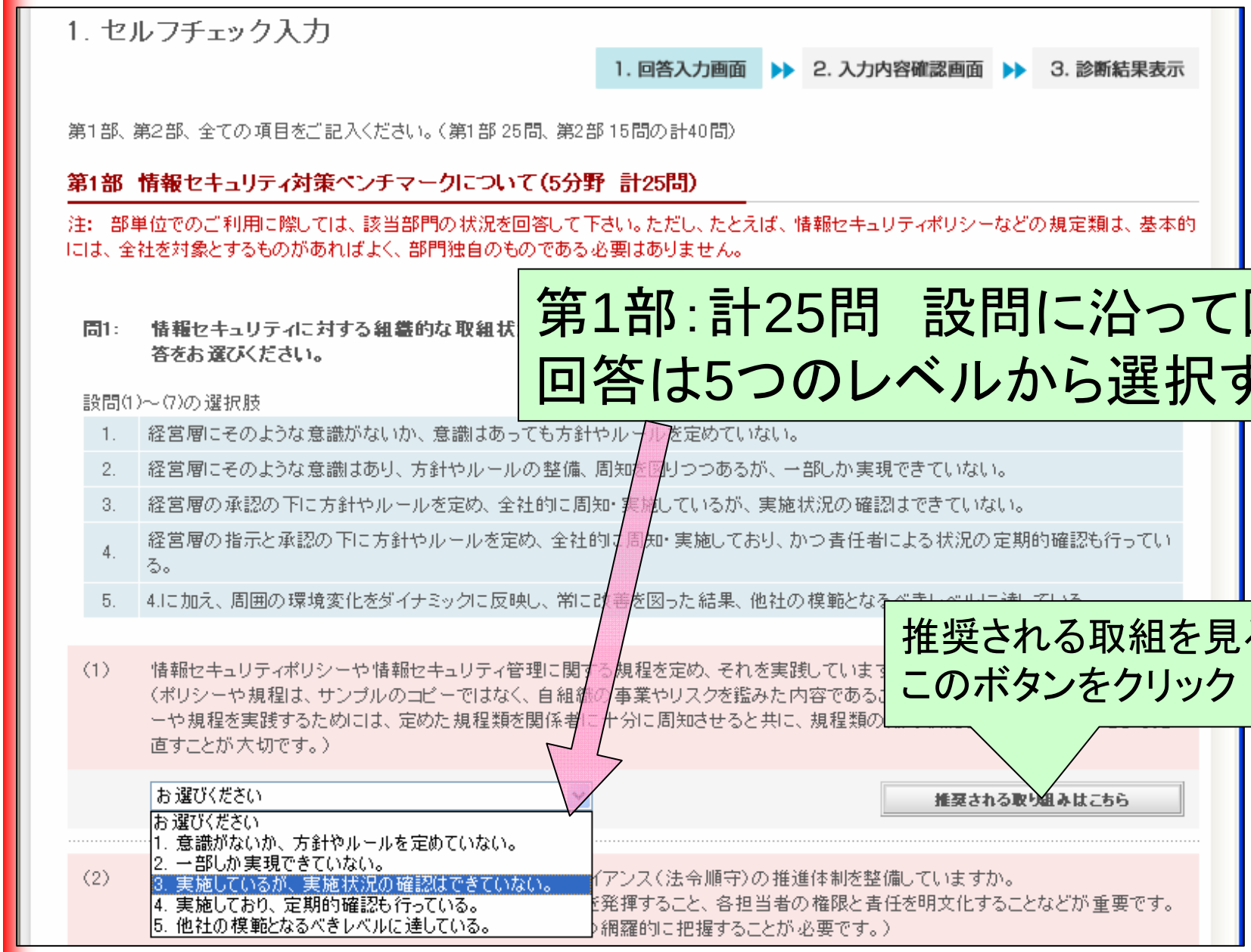
ケースに応じた活用例や、ISMS認証取得や情報セキュリティ監査などの準備段階で本システムを活用するためのケーススタディなどが記載されています

評価区分	診 断	認 証	監 査	
評価名称	情報セキュリティ対策 ベンチマーク	ISMS適合性評価制度	助言型 情報セキュリティ監査	保証型 情報セキュリティ監査
利用の目的	組織の情報セキュリティ対策 の整備・運用状況の自己評価	情報セキュリティマネジメント システムの認証	組織が目指す 情報セキュリティマネジメント の整備・運用状況の評価	顧客等が期待する 情報セキュリティマネジメント の整備・運用状況の保証
目指すべき セキュリティ水準	経営者が目指す水準 (望まれる水準や平均値を参照)	経営者が目指す水準	経営者が目指す水準	顧客等が期待する水準
対象範囲	組織体*1	組織体*1・特定業務・サービスなど	特定業務・サービス、組織体*1	
評価に用いる基準	JISQ27001を参照し 作成された25の評価項目 (網羅的・簡易的・固定的)	JISQ27001 (網羅的)	情報セキュリティ管理基準等を参照し作成された 個別管理基準 (個別的)	
評価者	経営者、管理者 (自己評価)	審査員 (第三者評価)	監査人 (第三者評価)	
評価のアウトプット	散布図、レーダーチャート、 スコア、助言	ISMS認証　登録証	助言意見	保証意見
費用	無料	有料	有料	

情報セキュリティ対策を評価する3つの評価方法の比較


情報セキュリティ対策ベンチマーク[セルフチェック] | IPA 情報処理推進機構 - Microsoft Internet Explorer
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)
戻る 検索 お気に入り
アドレス(D) https://isec.ipa.go.jp/benchmark-main/member/
移動
情報セキュリティ対策ベンチマーク
【セルフチェック】
IPA 独立行政法人 情報処理推進機構
情報セキュリティ対策ベンチマークは、設問に答えるだけで、自社のセキュリティレベルを他社との比較で診断することのできるシステムです。(設問は40問。通常30分ほどで診断ができます。)
どのような診断結果が表示されるのか、試しに利用してみたい！ といった場合など、「初めての方はこちら」からご自由にご活用ください。ログインアカウントを登録しなくても何度でもご利用だけます。
ログインアカウン
初めての
ウントの
れ、保存
す。
アカ
さ
できま
アカウント登録の際に発行されたログインIDや登録したパスワードは、次回の入力に必要になりますので、大切に保管してください。(ログインIDは診断結果に表示されます。)
ログインIDを発行した回答データは統計処理され、診断の基準となる値の算出に利用されます。なお、回答データは厳格に管理し、本ツールの基礎データとしての使用、および統計処理のみに利用いたします。統計処理は、統計データの公表、および、本システムを改善するための当機構の業務と当該業務に資する研究を目的とします。
試しに利用する場合は、ログインIDの発行はしないようにします。
初めての方はこちら
登録済みの方は、下記よりログインしてください。
ID:
Password:
ログイン
「初めての方はこちら」
をクリックしてスタート


情報セキュリティ対策ベンチマークセルフチェックとは？
情報セキュリティ対策ベンチマークセルフチェックは、セキュリティ対策及び企業プロフィールに関する設問に答えることにより、御社のセキュリティに対する取組がどのくらいのレベルにあるのか確認できます。
セルフチェックの流れ
1．設問への回答
第1部25問、第2部15問の計40問にご回答ください。
ご回答いただいたデータは診断結果に利用されるとともに、診断の基準となる値の算出にも利用されます。本ツールの精度向上のため、正確な情報をご入力いただきますようお願いいたします。
なお、ご提供いただいた回答データは厳格に管理し、本ツールの基礎データとしての使用、および統計処理のみに利用いたします。
統計処理は、統計データの公表、および、本システムを改善するための当機構の業務と当該業務に資する研究を目的とします。
2．入力した内容の確認
入力した回答をご確認ください。
”入力内容確認”ボタンを押すと、セルフチェック入力画面が表示されます。入力内容に漏れがある場合、入力漏れの項目は黄色で表示されます。黄色で表示された設問には、漏れなく回答するようにしてください。
回答した内容を保存したい場合は、確認ページを印刷してください。
3．診断結果の表示
ご回答いただいた情報から、診断結果と推奨される取組を表示します。
情報セキュリティ対策ベンチマークセルフチェックへ
セルフチェックの流れ（3ステップ）を確認しボタンをクリック



第1部:計25問　設問に沿って回答。
回答は5つのレベルから選択する。

推奨される取組を見るには、
このボタンをクリック

第2部　御社の事業内容等について(計15問)

注: 部門単位で利用する場合も、従業者数や拠点数、売上などは、基本的に全社の単位で回答して下さい。ただし、独立採算制の事業部の診断をする場合は、事業部の売上げや従業員数を記載して下さい。また、公的機関が利用する場合、企業の用語は適宜対応する言葉に置き換えて回答して下さい。

（1）　常時使用する従業員数(派
(部門単位で利用する場合

常時使用する従業員数:

うち正規職員の割合:

第2部：計15問
事業内容等について回答。
従業員数や業種、個人情報の保有数など

（2）　売上高、資本金の額と国内外の拠点数(本店・支社・支店・営業所の合計)をお答え下さい。
(部門単位で利用する場合も、全社の単位で回答して下さい。)
(公的機関の場合は、予算、国内外の拠点数を回答して下さい。)

売上高: 百万円 ※半角数字 (例: 1000)

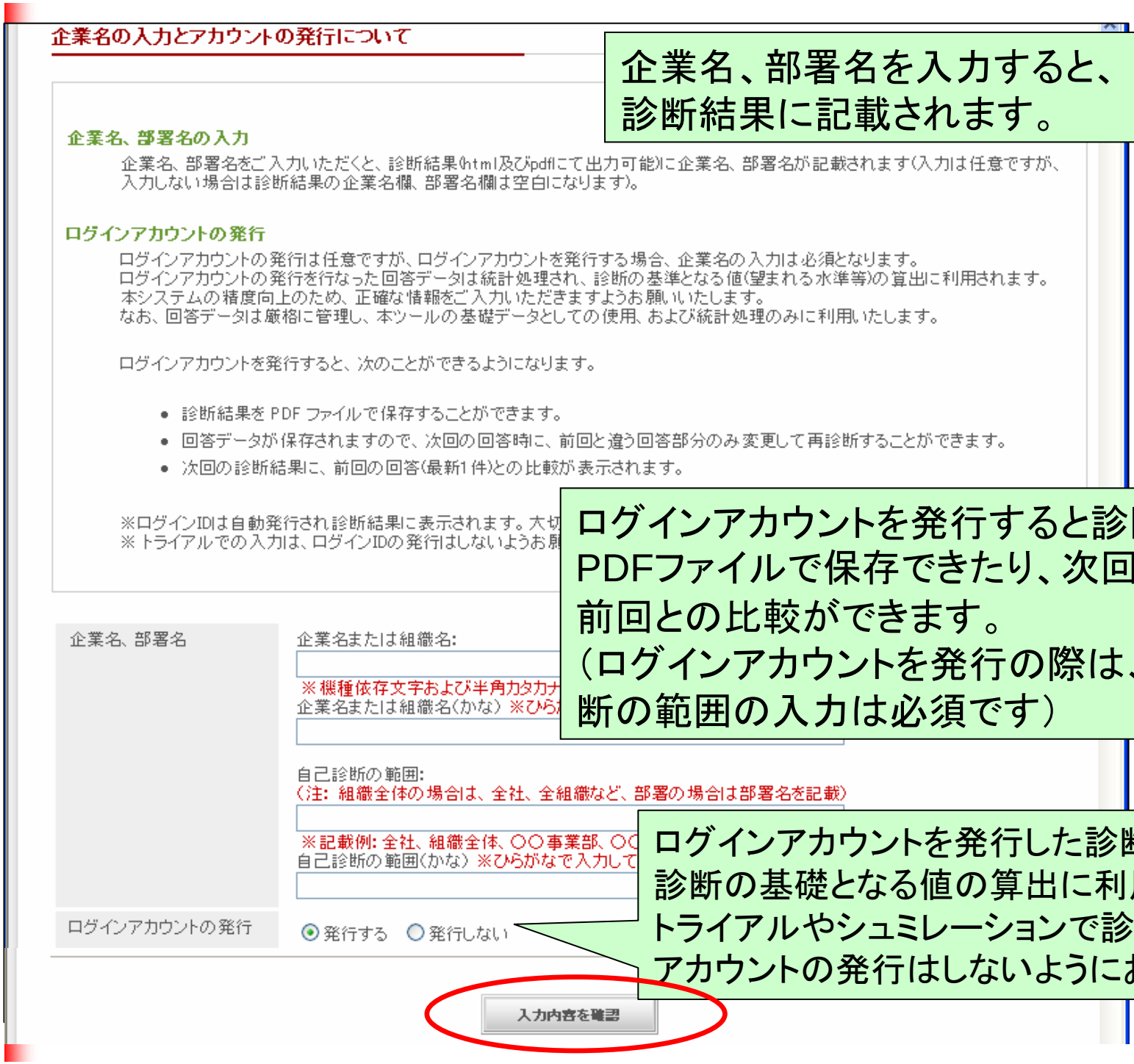
資本金の額: 百万円 ※半角数字 (例: 1000)

国内の拠点数: 箇所 ※半角数字 (例: 10)

海外の拠点数: 箇所 ※半角数字 (例: 1)

（3）　業種を以下の中からお選び下さい。

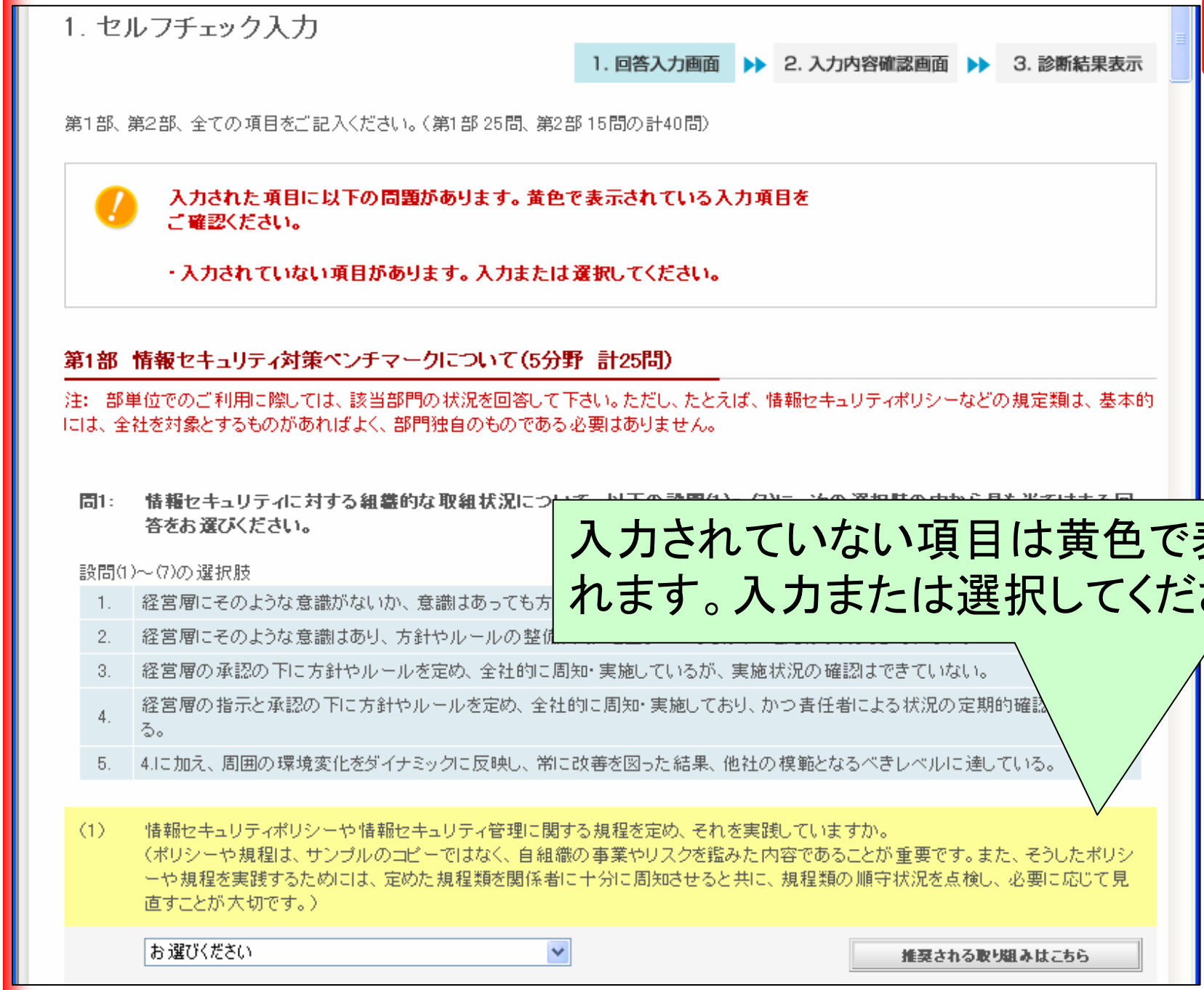
○ 農業	○ 林業	○ 漁業
○ 鉱業	○ 建設業	○ 製造業
○ 電気業(発電、変電)	○ ガス業	○ 熱供給業
○ 水道業	○ 通信業(固定/移動電気通信)	○ 放送業
○ 情報サービス(ソフトウェア、情報処理)	○ ISP、ASP	○ 出版業、新聞業
○ 運輸業	○ 卸売・小売業	○ 金融・保険業
○ 不動産業	○ 飲食店、宿泊業	○ 医療、福祉
○ 教育、学習支援業	○ 政府機関、地方自治体、公益法人	○ その他

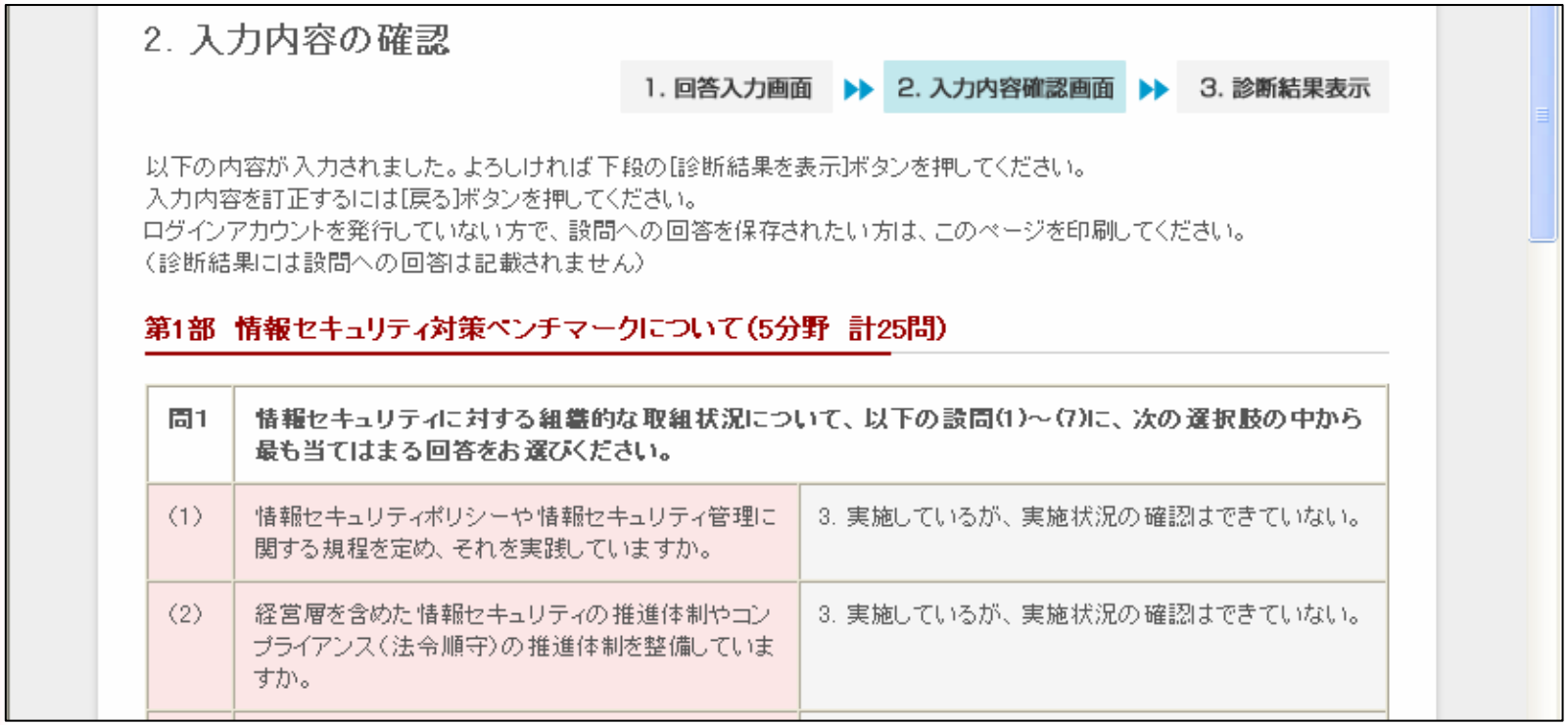


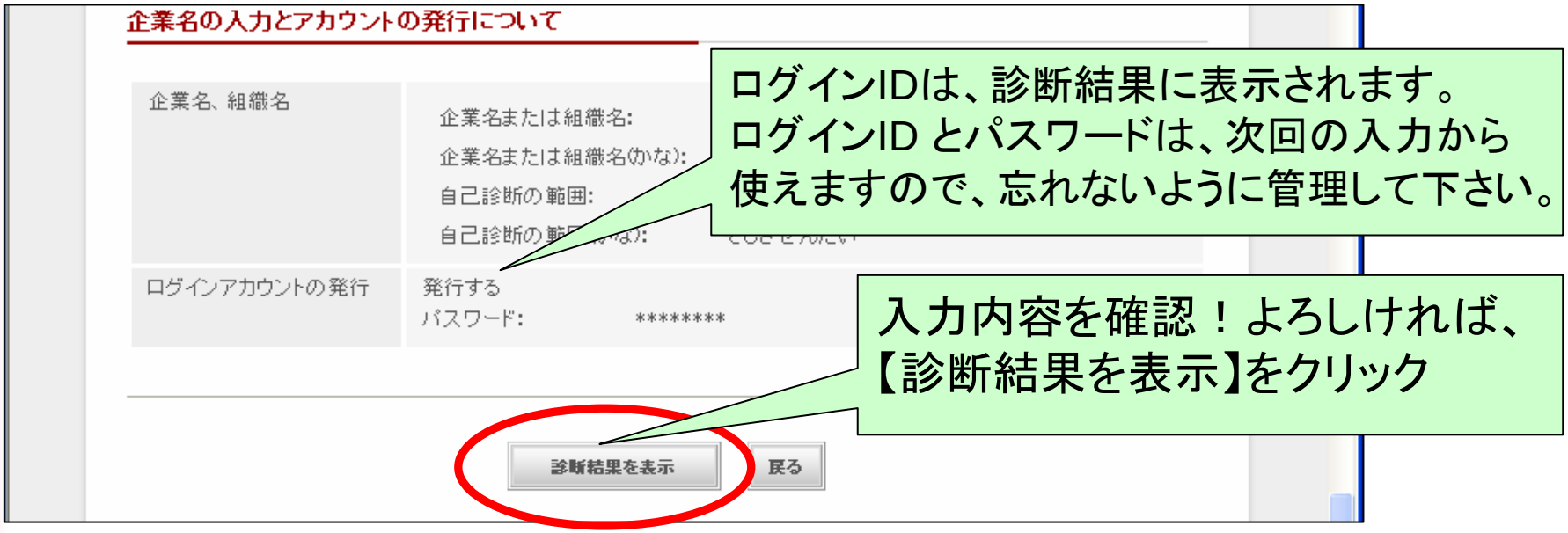
企業名、部署名を入力すると、
診断結果に記載されます。

ログインアカウントを発行すると診断結果を
PDFファイルで保存できたり、次回の診断時に
前回との比較ができます。
(ログインアカウントを発行の際は、企業名・診
断の範囲の入力は必須です)

ログインアカウントを発行した診断データは、
診断の基礎となる値の算出に利用されます。
トライアルやシュミレーションで診断する場合は、
アカウントの発行はしないようにお願いします。


1. セルフチェック入力
1. 回答入力画面
2. 入力内容確認画面
3. 診断結果表示
第1部、第2部、全ての項目をご記入ください。（第1部 25問、第2部 15問の計40問）
入力された項目に以下の問題があります。黄色で表示されている入力項目をご確認ください。
・入力されていない項目があります。入力または選択してください。
第1部 情報セキュリティ対策ベンチマークについて（5分野 計25問）
注: 部単位でのご利用に際しては、該当部門の状況を回答して下さい。ただし、たとえば、情報セキュリティポリシーなどの規定類は、基本的には、全社を対象とするものがあればよく、部門独自のものである必要はありません。
問1: 情報セキュリティに対する組織的な取組状況について、以下の設問(1)～(3)に、次の選択肢の中から最も当てはまる回答をお選びください。
設問(1)～(7)の選択肢
1. 経営層にそのような意識がないか、意識はあっても方
2. 経営層にそのような意識はあり、方針やルールの整備
3. 経営層の承認の下に方針やルールを定め、全社的に周知・実施しているが、実施状況の確認はできていない。
4. 経営層の指示と承認の下に方針やルールを定め、全社的に周知・実施しており、かつ責任者による状況の定期的確認をしている。
5. 4.に加え、周囲の環境変化をダイナミックに反映し、常に改善を図った結果、他社の模範となるべきレベルに達している。
(1) 情報セキュリティポリシーや情報セキュリティ管理に関する規程を定め、それを実践していますか。
（ポリシーや規程は、サンプルのコピーではなく、自組織の事業やリスクを鑑みた内容であることが重要です。また、そうしたポリシーや規程を実践するためには、定めた規程類を関係者に十分に周知させると共に、規程類の順守状況を点検し、必要に応じて見直すことが大切です。）
お選びください
推奨される取り組みはこちら
入力されていない項目は黄色で表示されます。入力または選択してください。





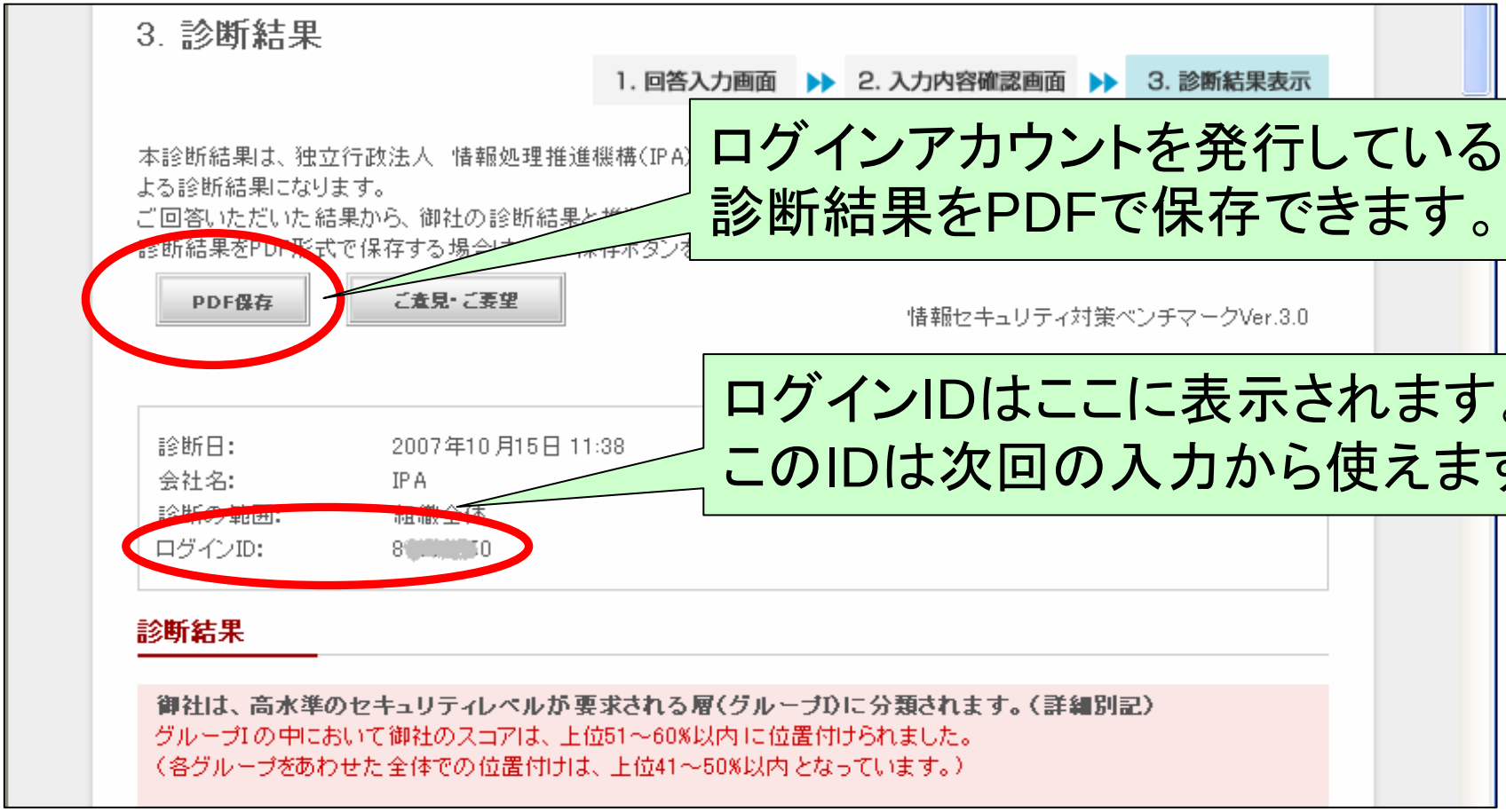
ログインIDは、診断結果に表示されます。
ログインID とパスワードは、次回の入力から使えますので、忘れないように管理して下さい。

入力内容を確認！よろしければ、【診断結果を表示】をクリック

診断結果(PDF)の活用方法

- セキュリティ対策取り組み状況の外部への説明資料
- 外部委託をする際の評価指標のひとつとして活用

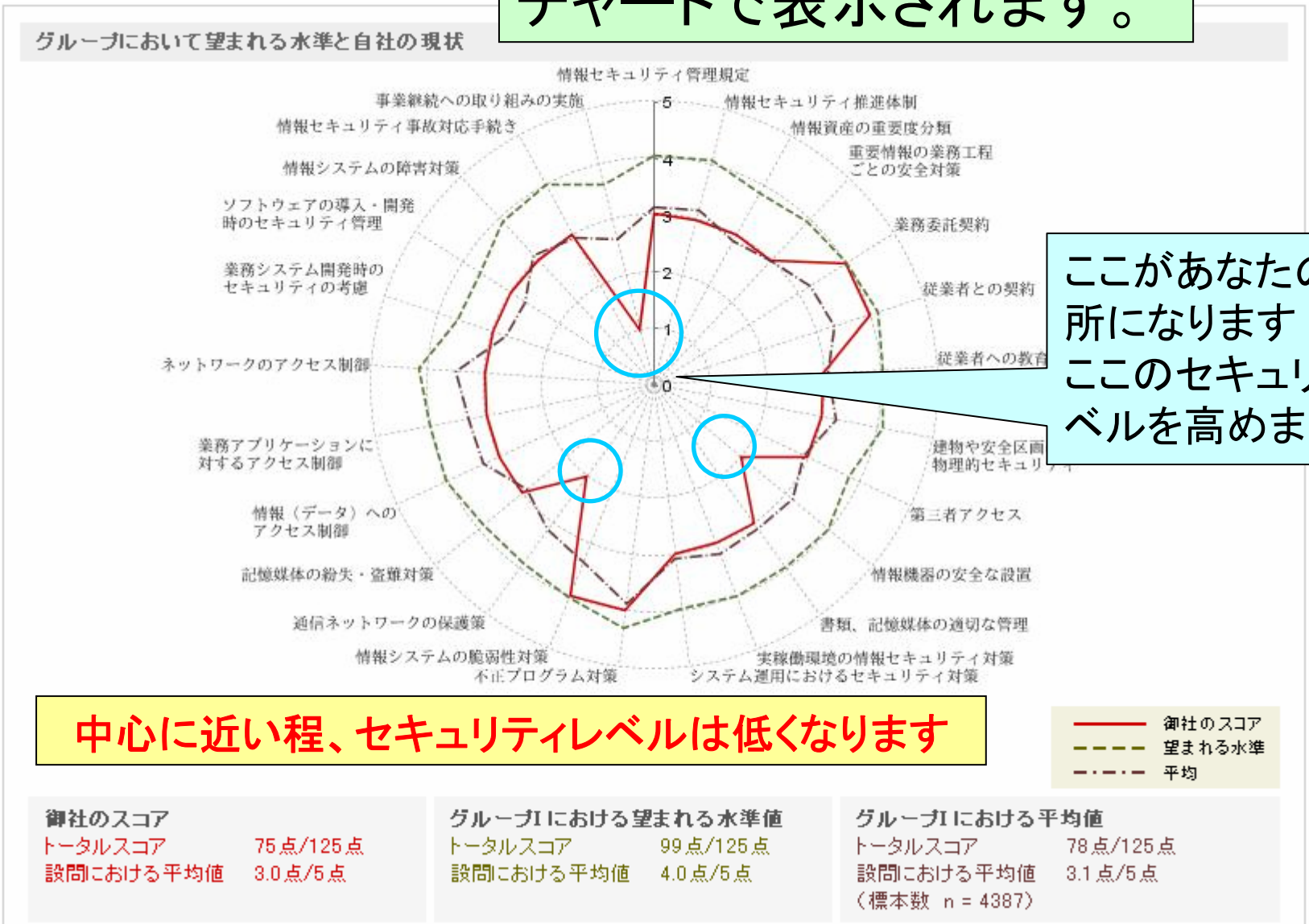
※「政府機関統一基準」マニュアル群「外部委託における情報セキュリティ対策に関する評価手法の利用の手引」などにベンチマークの説明が記載されています。



ログインアカウントを発行していると、診断結果をPDFで保存できます。

ログインIDはここに表示されます。このIDは次回の入力から使えます。

診断結果がレーダーチャートで表示されます。



ここがあなたの弱い所になります！
ここのセキュリティレベルを高めましょう！

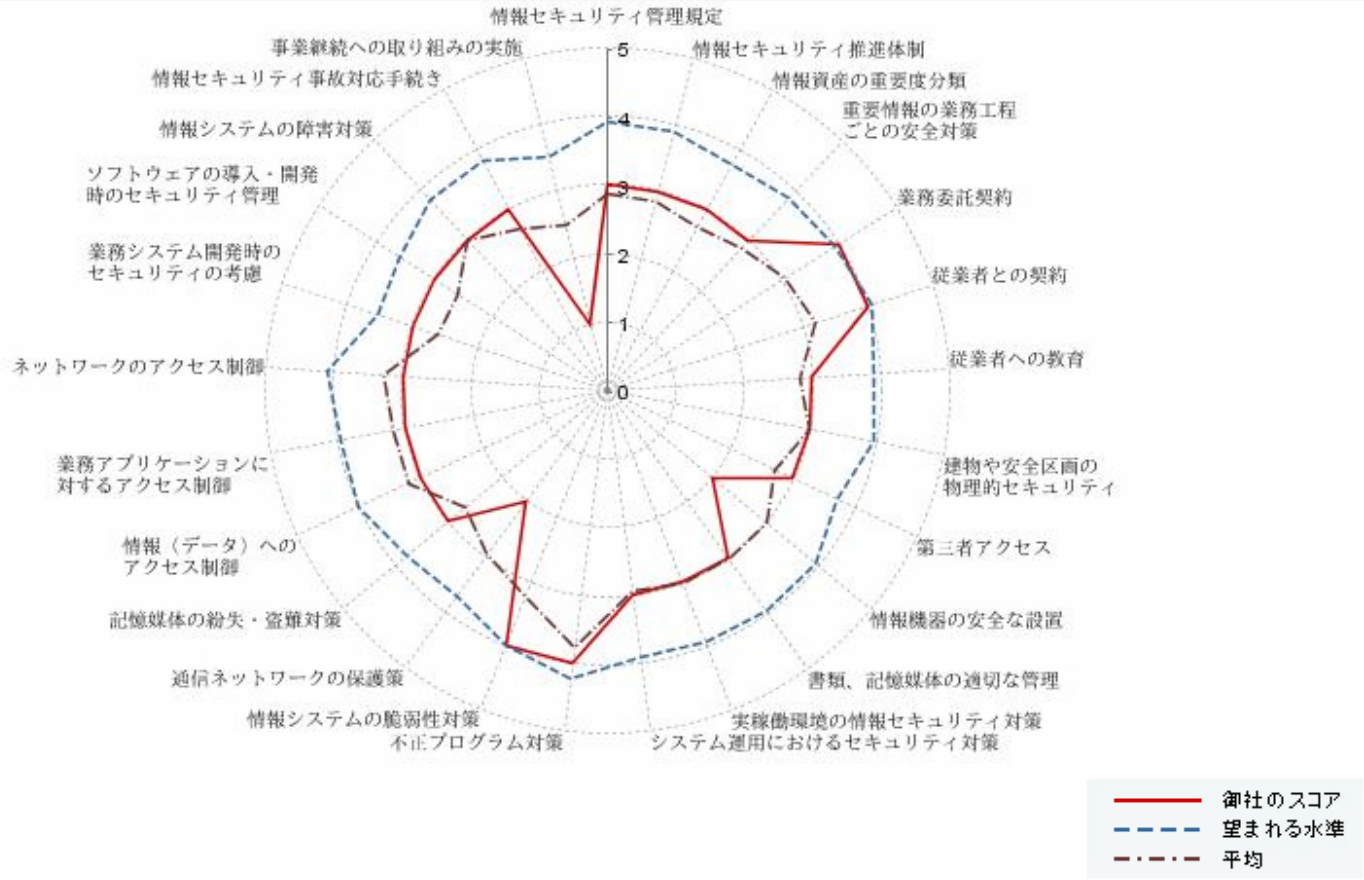
中心に近い程、セキュリティレベルは低くなります

御社のスコア		グループIにおける望まれる水準値		グループIにおける平均値	
トータルスコア	75点/125点	トータルスコア	99点/125点	トータルスコア	78点/125点
設問における平均値	3.0点/5点	設問における平均値	4.0点/5点	設問における平均値	3.1点/5点
				（標本数 n = 4387）	

企業規模別の比較結果もレーダーチャートで表示されます

御社は、“第2部(1)従業員数”の回答より300名以下の企業グループに分類されます。300名以下の企業グループで比べると次のようになります。

従業員数300名以下の企業別レーダーチャート

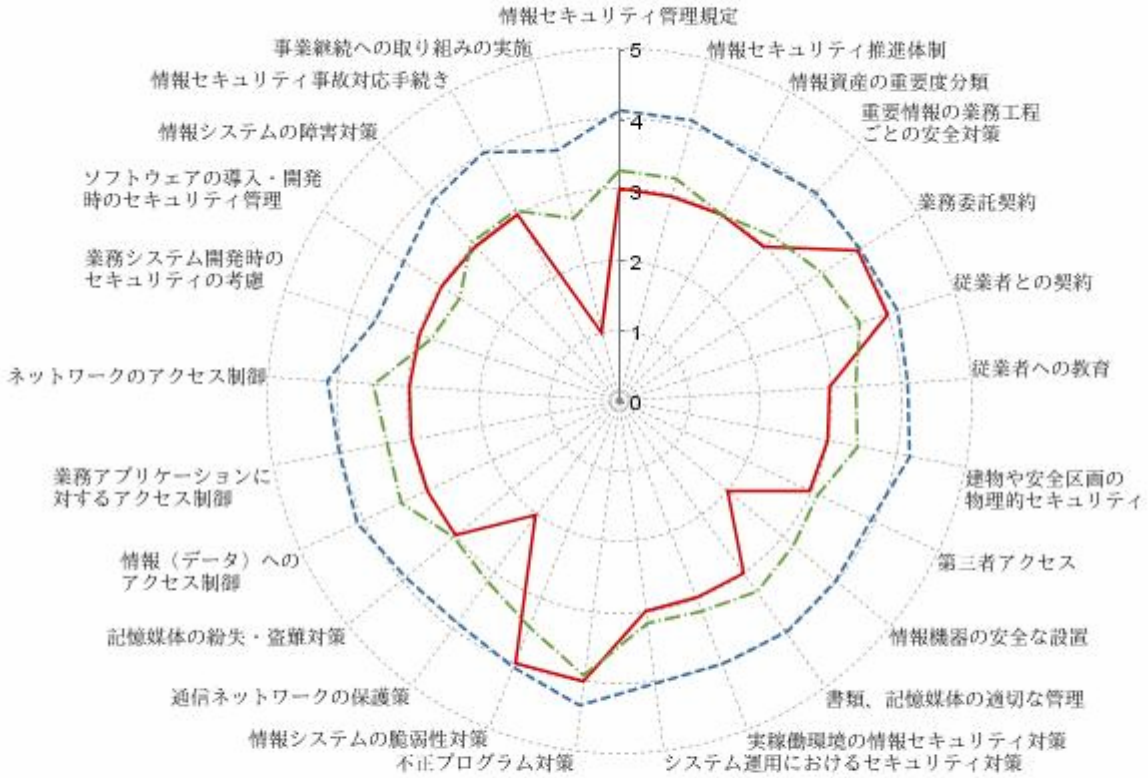


御社のスコア		グループIにおける望まれる水準値		グループIにおける平均値	
トータルスコア	75点/125点	トータルスコア	96点/125点	トータルスコア	73点/125点
設問における平均値	3.0点/5点	設問における平均値	3.9点/5点	設問における平均値	3.0点/5点
				（標本数 n = 830）	

同業他社との比較結果も
レーダーチャートで表示されます

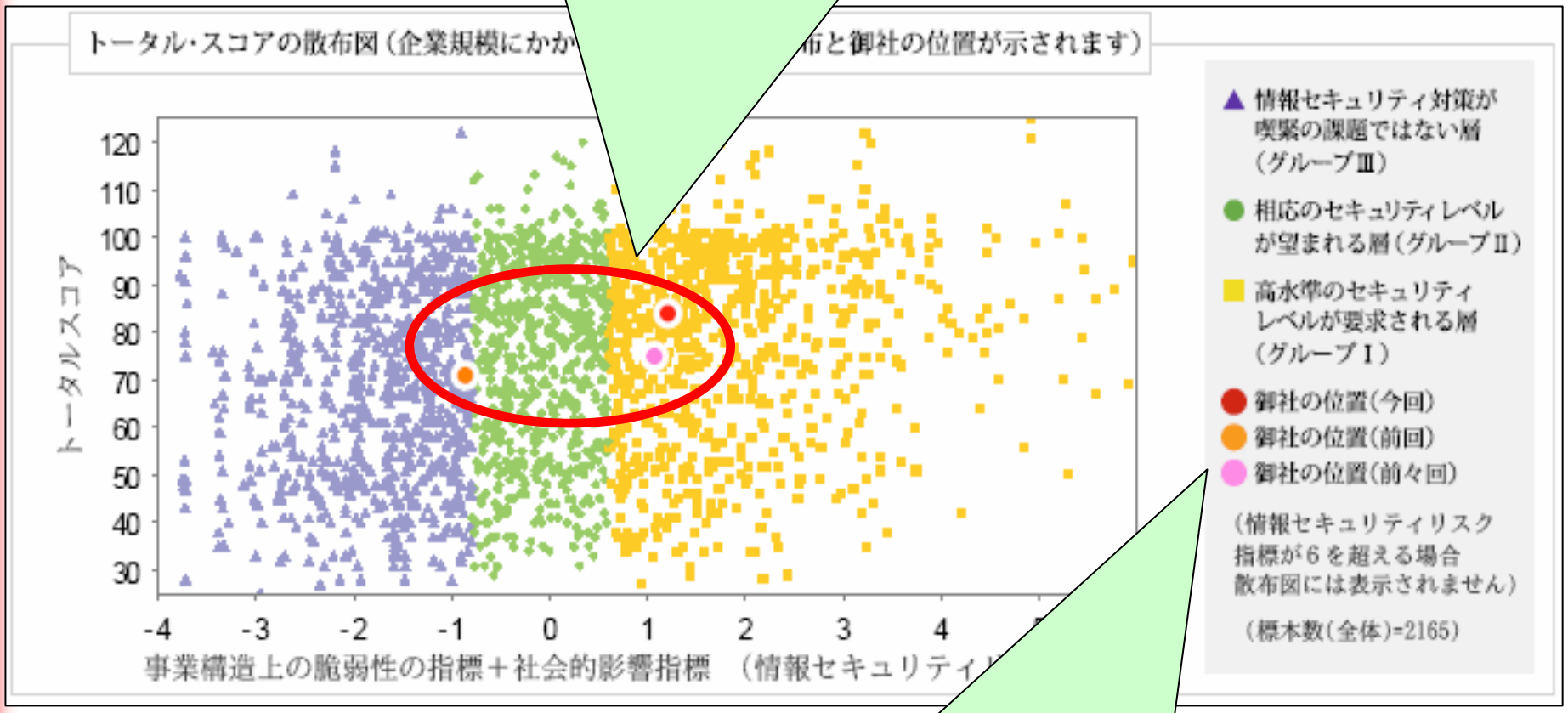
また、同じ業種の平均と比べると次のようになります。

同業種の平均と自社の現状



御社のスコア		同業種における望まれる水準値		同業種の平均	
トータルスコア	75点/125点	トータルスコア	100点/125点	トータルスコア	80点/125点
設問における平均値	3.0点/5点	設問における平均値	4.0点/5点	設問における平均値	3.2点/5点

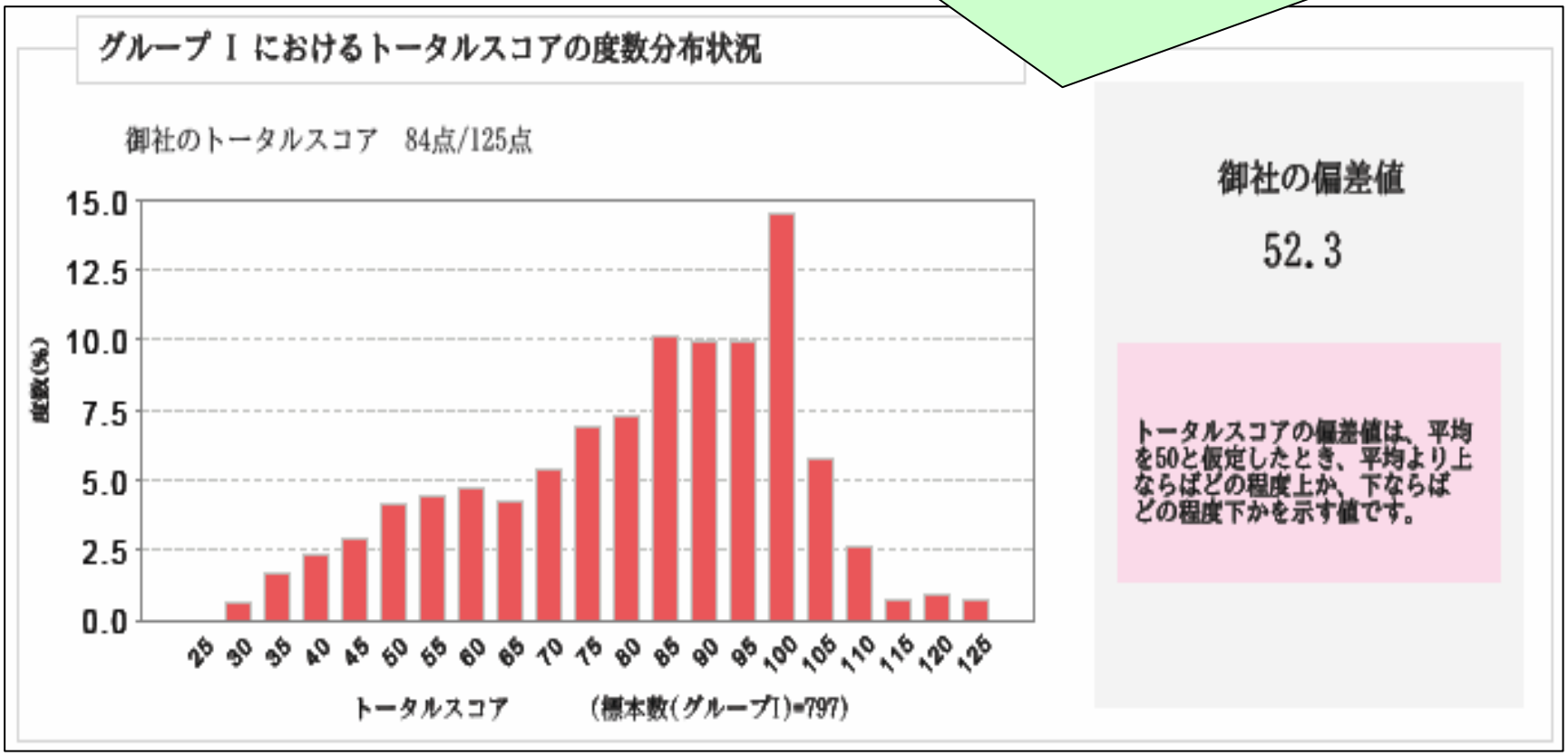
第1部、第2部の回答結果より、トータルスコアと情報セキュリティリスク指標の値が計算され、御社の位置が散布図に表示されます。



過去に診断している場合は、散布図中の自社の位置は最新の位置と過去2回分までの比較が可能です。

企業プロフィールから、
(1)事業構造上の脆弱性
(2)社会的影響力
を分類軸として以下の3グループに分類。

Ver.3.1より診断結果に新しい表示項目が追加されました。トータルスコアの度数分布と偏差値は、分類されたグループの中での比較です。トータルスコアは、情報セキュリティ対策状況の回答から得られる総得点であり、偏差値は、グループの総得点の平均値を50と仮定した時、平均よりどの程度上か、またはどの程度下かを示す値です。



セキュリティ対策が弱い項目について、推奨される取組を参照できます。
この情報を参考にして、情報セキュリティ対策の改善をしていきましょう。

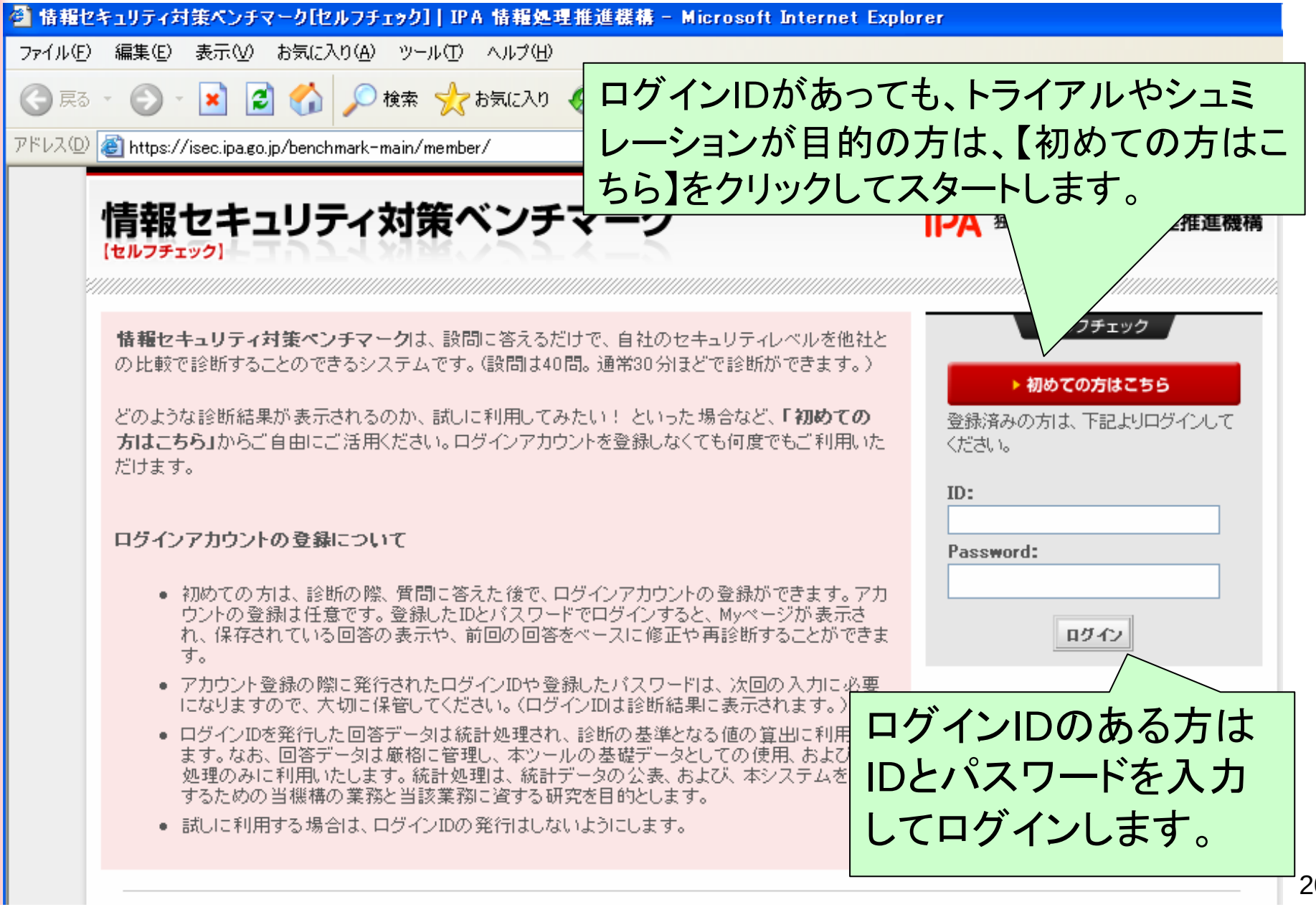
推奨される取り組み事例

第1部の設問に対し、選択肢の4もしくは5が選択された項目は、ほぼ満足すべきレベルにあると考えられます。

第1部の設問に対し、選択肢の3が選択された項目については、さらなるステップアップが望まれます。このページの末尾に推奨される取り組みへのリンクを示しましたので今後の対策や改善への取り組みの参考にしてください。

第1部の設問に対し、選択肢の1もしくは2が選択された項目は、改善すべき項目になります。次に推奨される取り組み事例を紹介しますので、今後の対策や改善への取り組みの参考にしてください。

問2-(3)	重要な情報機器や配線などは、自然災害や人的災害などに対する安全性に配慮して配置または設置し、適切に保守していますか。 (安全性に配慮した配置または設置とは、たとえば、重要なシステムの安全な場所への設置、盗み見の防止や盗聴防止などに配慮した設置、配線類の地下や床下への埋設、浸水、火災、地震などを考慮した配置などを言います。)
	説明: 重要な情報機器や配線については、偶然の事故による損壊や外部の者による盗み見や損壊を防ぐなど、安全上の配慮が必要です。偶然の事故に対しては、機器の転倒防止、漏水被害対策、周辺での飲食禁止、踏みつけや引っ張りによる断線の防止など、設備本体や周辺で起こりうる事故を洗い出し、それらに備えた対策を行うことが重要です。また、外部の者による盗み見や損壊に対しては、機器や配線などに、容易に接触できないようにすることが重要です。 詳細はこちらを参照ください。
問3-(5)	通信ネットワークを流れるデータや、公開サーバ上のデータに対して、暗号化などの適切な保護策を実施していますか。 (適切な保護策には、VPNの使用や重要な情報のSSLなどによる暗号化があります。)
	説明: 適切な保護策には、VPNの使用や重要な情報のSSLなどによる暗号化があります。また、重要な情報を電子メールでやりとりする場合には、情報を暗号化しておくことも効果的です。 詳細はこちらを参照ください。


情報セキュリティ対策ベンチマーク[セルフチェック] | IPA 情報処理推進機構 - Microsoft Internet Explorer
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)
戻る 検索 お気に入り
アドレス(D) https://isec.ipa.go.jp/benchmark-main/member/
情報セキュリティ対策ベンチマーク
【セルフチェック】
IPA
情報セキュリティ対策ベンチマークは、設問に答えるだけで、自社のセキュリティレベルを他社との比較で診断することのできるシステムです。(設問は40問。通常30分ほどで診断ができます。)
どのような診断結果が表示されるのか、試しに利用してみたい！ といった場合など、「初めての方はこちら」からご自由にご活用ください。ログインアカウントを登録しなくても何度でもご利用いただけます。
ログインアカウントの登録について
初めての方は、診断の際、質問に答えた後で、ログインアカウントの登録ができます。アカウントの登録は任意です。登録したIDとパスワードでログインすると、Myページが表示され、保存されている回答の表示や、前回の回答をベースに修正や再診断することができます。
アカウント登録の際に発行されたログインIDや登録したパスワードは、次回の入力に必要になりますので、大切に保管してください。(ログインIDは診断結果に表示されます。)
ログインIDを発行した回答データは統計処理され、診断の基準となる値の算出に利用します。なお、回答データは厳格に管理し、本ツールの基礎データとしての使用、および処理のみに利用いたします。統計処理は、統計データの公表、および、本システムをするための当機構の業務と当該業務に資する研究を目的とします。
試しに利用する場合は、ログインIDの発行はしないようにします。
フチェック
▸ 初めての方はこちら
登録済みの方は、下記よりログインしてください。
ID:
Password:
ログイン
ログインIDがあっても、トライアルやシュミレーションが目的の方は、【初めての方はこちら】をクリックしてスタートします。
ログインIDのある方はIDとパスワードを入力してログインします。

ログインすると、MYページが表示され、
保存されている回答の訂正や新規の診断ができます。
前回の回答が表示されますので、入力が容易です。

英語版 情報セキュリティ対策ベンチマークポータルサイト

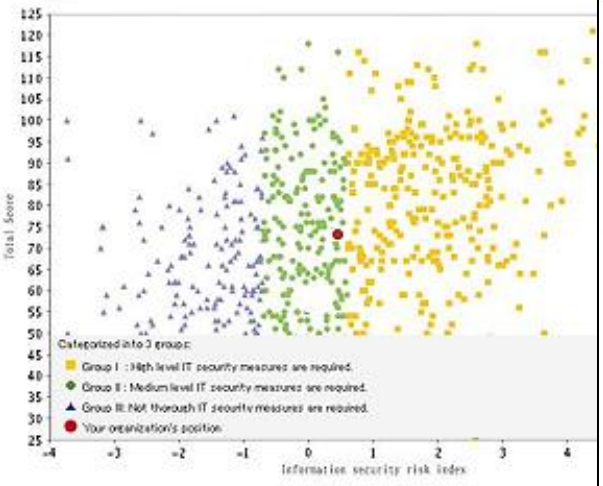
http://www.ipa.go.jp/security/english/benchmark_system.html

Click here for your Self-Assessment:

https://isec.ipa.go.jp/benchmark-e/

Please answer 40 questions in this web site. The result will show you your company's security status. You can use the results to review and improve your company's security level.

[Sample of the Self-Assessment Results]



Information Security Measures Benchmark

[The Self-Assessment Tool for Information Security Measures]

IPA

What is Information Security Measures Benchmark?

Information Security Measures Benchmark is a self-assessment tool to visually check where the level of your company's security measures resides by responding to questions relevant to security measures (25 questions) and to company profile (15 questions).

Self-Assessment Test

Click here to begin your Self-Assessment

The Flow of the Self-Assessment:

1. Respond to the 40 Questions:

Respond to all the questions provided on the web site. There are 25 questions in the first part and 15 questions in the second.

Your responses will be calculated to show the results of your assessment. To increase the granularity of this tool, please input precise information, accordingly.

Your responses stored in our system will be strictly and adequately managed. Responses will only be used in this tool to calculate the result and for statistic purpose.

2. Confirm the Input before Submitting:

Be sure to confirm your input before submitting the responses.

3. Display the Result of your Self-Assessment:

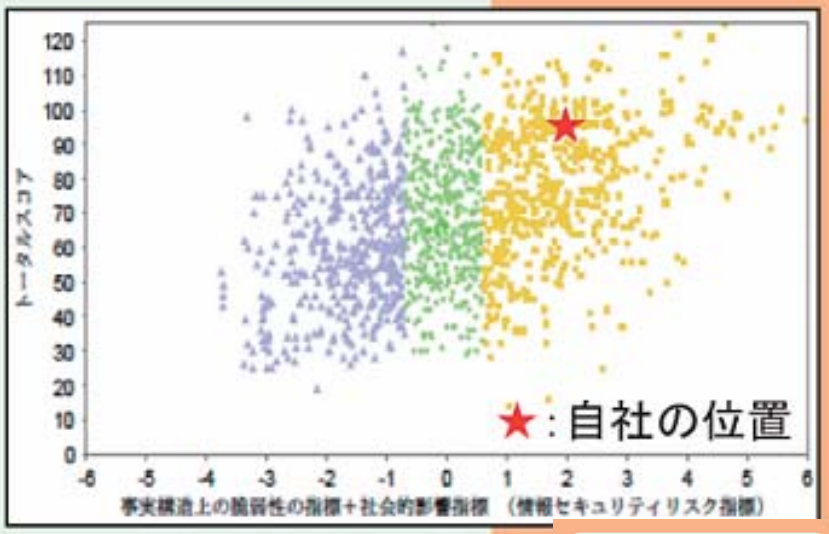
The result of your self-assessment as well as the recommended approaches will be displayed based on your responses. The desirable security level and average is calculated based on the data stored in Japanese benchmark system in the first stage. In future, if the sufficient amount of the assessment data of the particular nation will be stored in the English benchmark system, it might be possible to calculate and show the result based on the data of the particular nation.

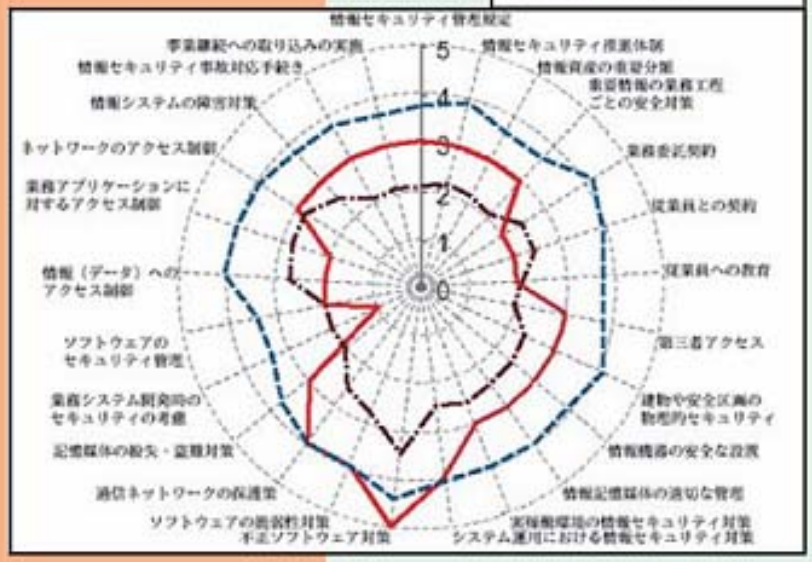
30分程度で自己診断ができます。ご活用ください。

IPA

Webページより回答

自社のセキュリティレベルや他社との比較を表示





「レポート」を表示

「従業者に対し、入社、退職の際に機密保持に関する書面を取り交わす等、就業上のセキュリティに関する義務を明確にすべきである」等

組織的な取り組みについて

物理的セキュリティについて等

Level up!!

診断結果レポートを参考に、ワンランク上の情報セキュリティ対策を目指そう！